泌尿紀要 第50巻 第7号 2004年7月31日 発行（毎月1回 月末発行）1983年6月10日 第3種郵便物認可 ISSN 0018-1994

泌尿紀要
Acta Urol. Jpn.

泌尿器科紀要

Acta Urologica Japonica

Vol. 50, No. 7 July 2004

ACTA UROLOGICA JAPONICA

ACTA UROLOGICA JAPONICA

Editor Emeritus: Osamu YOSHIDA

Editor: Osamu OGAWA *Deputy Editor:* Shingo YAMAMOTO

Advisory Committee

Susumu KAGAWA, Sadao KAMIDONO, Tadaichi KITAMURA
Takashi KURITA, Masaru MURAI, Seiji NAITO
Shin-ichi OHSHIMA, Taiji TSUKAMOTO, Hidetoshi YAMANAKA

Associate Editors

Hideyuki AKAZA, Shiro BABA, Haruo ITO
Katsusuke NAITO, Akihiko OKUYAMA, Hiroki SHIMA
Tsuguru USUI

Editorial Board

Yoichi ARAI, Yoshiaki BANYA, Eitetsu BOKU
Takashi DEGUCHI, Shin EGAWA, Tomoaki FUJIOKA
Masato FUJISAWA, Junnosuke FUKUI, Hideki FUSE
Momokazu GOTOH, Tomonori HABUCHI, Masamichi HAYAKAWA
Eiji HIGASHIHARA, Yoshihiko HIRAO, Shigeo HORIE
Kiyotaka HOSHINAGA, Tomohiko ICHIKAWA, Tatsuo IGARASHI
Mikio IGAWA, Kyoichi IMAI, Nobuhisa ISHII
Yoshiyuki KAKEHI, Hidehiro KAKIZAKI, Toshiyuki KAMOTO
Hiroshi KANAMARU, Hiroshi KANETAKE, Yoji KATSUOKA
Mutsushi KAWAKITA, Nobuo KAWAMURA, Taketoshi KISHIMOTO
Kenjiro KOHRI, Takuo KOIDE, Munekado KOJIMA
Atsuo KONDO, Yoshinobu KUBOTA, Hiromi KUMON
Masaaki KUWAHARA, Zenjiro MASAKI, Tadashi MATSUDA
Tetsuro MATSUMOTO, Masahiro MATSUSHIMA, Hideyasu MATSUYAMA
Tsuneharu MIKI, Ikuo MIYAGAWA, Yoshinori MORI
Masayuki NAKAGAWA, Tatsuya NAKATANI, Mikio NAMIKI
Yasunori NISHIO, Osamu NISHIZAWA, Katsuya NONOMURA
Yoshihide OGAWA, Hiroshi OHE, Kenji OISHI
Yusaku OKADA, Tetsuro ONISHI, Yoshinari ONO
Seiichiro OZONO, Kenji SHIMADA, Toshiaki SHINKA
Taizo SHIRAISHI, Taro SHUIN, Yoshiki SUGIMURA
Yoshifumi SUGITA, Koji SUZUKI, Masayuki TAKEDA
Mineo TAKEI, Hideo TAKEUCHI, Toshiro TERACHI
Ken-ichi TOBISU, Hiroshi TOMA, Yoshihiko TOMITA
Shoichi UEDA, Michiyuki USAMI, Kenji WAKAI
Hirohiko YAMABE, Satoshi YAMAGUCHI, Kosaku YASUDA
Masayoshi YOKOYAMA, Osamu YOKOYAMA, Tatsuhiro YOSHIKI

Managing Editor: Takehiko SEGAWA, Takeshi TAKAHASHI
Scientific Advisor: Mieko MIYAKAWA *Language Editor:* Sumiko KAIHARA
Secretary: Kuniko OKUI (2004.4.)

購 読 要 項（2004年1月改訂）

1. 発行は毎月，年12回とし，年間購読者を会員とする．
2. 一般会員は年間予約購読料10,000円（送料とも）を前納する．賛助会員は20,000円（送料とも）とする．払込みは郵便振替に限る．口座番号 01050-9-4772 泌尿器科紀要編集部宛．
3. 入会は氏名，住所を記入のうえ泌尿器科紀要刊行会宛，はがきか FAX にて申し込めば所定の用紙を送付する．

投 稿 規 定（2004年1月改訂）

1. **投稿**：連名者を含めて会員に限る．
2. **原稿**：泌尿器科学領域の全般にわたり，総説，原著，症例報告，そのほかで和文または英文とする．原著，症例報告などは他の雑誌に発表されたことのない内容でなくてはならない．
   (1) 総説，原著論文，その外の普通論文の長さは，原則として，刷り上がり本文5頁（400字×20枚）までとする．
   (2) 症例報告の長さは，原則として，刷り上がり本文3頁（400字×12枚）までとする．
   (3) 和文原稿はワープロを使用し，B5 または A4 判用紙に20×20行，横書きとする．年号は西暦とする．文中欧米語の固有名詞は大文字で，普通名詞は小文字で始め（ただし，文節の始めにくる場合は大文字），明瞭に記載する．
      (イ) 原稿の表紙に標題，所属機関名，主任名（教授，部長，院長，科長，医長など），著者名の順で和文で記載する．筆頭者名と，2語以内の running title を付記する．
         例：山田，ほか：前立腺癌・PSA
      (ロ) 和文の表紙，本文とは別に，英文標題，英文抄録をつける．標題，著者名，所属機関名，5語（英文）以内の Key words, 抄録本文（250語以内）の順に B5 または A4 判用紙にダブルスペースでタイプする．別に抄録本文の和訳を添付する．ワープロ原稿可．
      (ハ) 原稿は，和文標題，英文標題，英文抄録，その和訳，緒言，対象と方法，結果，考察，結語，文献，図表の説明，図，表の順に配置し，原稿下段中央部に和文標題ページを1とするページ番号を付ける．
   (4) 英文原稿は A4 判用紙にダブルスペースでタイプし，原稿の表紙に標題，著者名，所属機関名，Key words（和文に準ず），running title（和文に準ず）の順にタイプし，別に標題，著者名，所属機関名，主任名，抄録本文の順に記した和文抄録を英文原稿の後に添付する．和文原稿と同様にページ番号を付ける．
   (5) 図，表は必要最小限にとどめ，普通論文では図10枚，表10枚まで，症例報告では図5枚，表3枚までとする．
      図，表，写真などはそれぞれ台紙に貼付し，それらに対する説明文は別紙に一括して一覧表にする．説明文は英文とする．原稿右欄外に挿入されるべき位置を明示する．写真はトリミングし，図・表は誤りのないことを十分確認のうえ，トレースして紙焼したものが望ましい．様式については本誌の図・表を参照する．写真は明瞭なものに限り，必要なら矢印（直接写真に貼付）などを入れ，わかりやすくする．
   (6) 引用文献は必要最小限にとどめ，引用箇所に引用文献番号を入れる．文献番号は本文の文脈順に付すこと（アルファベット順不可）．その数は30までとする．
      例：山田[1,3,7]，田中ら[8,11~13]によると…
      雑誌の場合 — 著者名（3名まで，それ以上のときは「ほか」「et al.」とする）：標題．雑誌名　巻：最初頁-最終頁，発行年
         例 1) Kälble T, Tricker AR, Friedl P, et al.: Ureterosigmoidostomy: long-term results, risk of carcinoma and etiological factors for carcinogenesis. J Urol **144**: 1110-1114, 1990
         例 2) 竹内秀雄，上田　眞，野々村光生，ほか：経皮的腎砕石術（PNL）および経尿道的尿管砕石術（TUL）にみられる発熱について．泌尿紀要 **33**：1357-1363，1987
      単行本の場合 — 著者名（3名まで，それ以上のときは「ほか」「et al.」とする）：標題，書名．編集者名（3名まで，それ以上のときは「ほか」「et al.」とする）．版数，巻数，引用頁，発行所，出版地，発行年
         例 3) Robertson WG, Knowles F and Peacock M: Urinary mucopolysaccharide inhibitors of calcium oxalate crystallization. In: Urolithiasis Research. Edited by Fleish H, Robertson WG, Smith LH, et al. 1st ed., pp. 331-334, Plenum Press, London, 1976
         例 4) 大保亮一：腫瘍病理学．ベッドサイド泌尿器科学，診断・治療編．吉田　修編．第1版，pp. 259-301，南江堂，東京，1986
   (7) 投稿にあたっては，本誌を十分参考にして体裁を守ること．
   (8) 原稿は，オリジナル1部とコピー2部（図，写真は3部ともオリジナル）を書留で送付する．万一にそなえて，コピーを手元に控えておくこと．
      （原稿送付先）〒606-8392 京都市左京区聖護院山王町18　メタボ岡崎301号　泌尿器科紀要刊行会宛
3. **論文の採否**：論文の採否は Editorial board のメンバーによる査読審査の結果に従い決定される．ただし，シンポジウムなどの記録や治験論文については編集部で採否を決定する．

4. **論文の訂正**：査読審査の結果，原稿の訂正を求められた場合は，40日以内に，訂正された原稿に訂正点を明示した手紙をつけて，前記泌尿器科紀要刊行会宛て送付すること，なお，Editor の責任において一部字句の訂正をすることがある．
5. **採択論文**：論文が採択された場合，原稿を3.5インチフロッピーディスク・MO ディスク・CD-R・CD-RW のいずれかに保存し，編集部へ送付する．ディスクには論文受付番号・筆頭著者名・機種名・ソフトウエアとそのバージョンを明記する．Windows の場合は MS-Word・一太郎，また Macintosh の場合は EG-Word・MS-Word とし，特に Macintosh においては MS-DOS テキストファイルに保存して提出すること．
6. **校正**：校正は著者による責任校正とする．著者複数の場合は校正責任者を投稿時指定する．
7. **掲載**：論文の掲載は採用順を原則とする．迅速掲載を希望するときは投稿時にその旨申し出ること．
   (1) 掲載料は1頁につき和文は5,775円（税込），英文は6,825円（税込），超過頁は1頁につき7,350円（税込），写真の製版代，凸版，トレース代，別冊，送料などは別に実費を申し受ける．
   (2) 迅速掲載には迅速掲載料を要する．5頁以内は31,500円（税込），6頁以上は1頁毎に10,500円（税込）を加算した額を申し受ける．
   (3) 薬剤の効果，測定試薬の成績，治療機器の使用などに関する治験論文および学会抄録については，掲載料を別途に申し受ける．
8. **別冊**：実費負担とし，著者校正時に部数を指定する．

Information for Authors Submitting Papers in English

1. Manuscripts, tables and figures must be submitted in three copies. Manuscripts should be typed double-spaced with wide margins on 8.5 by 11 inch paper. The text of all regular manuscripts should not exceed 12 typewritten pages, and that of a case report 6 pages. The abstract should not exceed 250 words and should contain no abbreviations.
2. The first page should contain the title, full names and affiliations of the authors, key words (no more than 5 words), and a running title consisting of the first author and two words.
   e.g.: Yamada, et al.: Prostatic cancer · PSAP
3. The list of references should include only those publications which are cited in the text. References should not exceed 30 readily available citations. Reference should be in the form of superscript numerals and should not be arranged alphabetically.
4. The title, the names and affiliations of the authors, the director's name, and an abstract should be provided in Japanese.
5. For further details, refer to a recent journal.

編　集　後　記

泌尿器科紀要は今年第50巻を発行することとなり，昭和30年（1955年）に第1巻が創刊されてから50年の歴史を持つこととなった．栄誉ある第1巻の第1号第1論文は，京都大学多田茂先生の「尿路結核に関する研究」であった．この論文は大正5年から昭和22年までの間に京都大学で治療された2,439例の尿路結核患者の臨床統計である．第1巻は全4号のみであるが，故宮崎重先生，故石神襄次先生など著名な先生方の原著論文が掲載されている．やはり結核をはじめとする尿路感染症の論文が多い．ちなみに編集後記は第1号には無く，第2号から始まっている．この時の話題は「皮膚科と泌尿器科の専門分化」に関してであったが，故稲田務先生が書かれたものであろうと思われる．

この50年間，紀要も大きく変貌を遂げてきた．紀要刊行に尽力いただいた皆様のご協力と会員の先生方のご理解が無ければここまで継続出来ていなかったと思われる．この場をお借りしてお礼申し上げたい．本年4月からはM女史を編集部にお迎えした．京都大学に在籍しておられた時，紀要刊行に関してお世話になったという歴史もあり，scientific advisor という形でサポートしてもらっている．新しいメンバーを迎えて，心機一転，良い方向にさらなる変貌を遂げていきたい．

（小川　修）

泌尿器科紀要　第50巻　第7号　　2004年7月25日　印刷　　2004年7月31日　発行
発行　小　川　　修　　顧問　吉　田　　修　　発行所　泌尿器科紀要刊行会
〒606-8392 京都市左京区聖護院山王町18　メタボ岡崎301号　電 話 (075) 752-0100
FAX (075) 752-0190
http://www.kiyou.jp/
印刷所　山代印刷株式会社　京都市上京区寺之内通小川西入